

質問 1 大雨で太く大きな木がたくさん流れてきていた。川のわきに生えていた木がなくなっており、周辺の景色ががらっと変わった。川幅も広くなったような気がする。これ以上広がらないためにどうするのでしょうか。

答え 1 大きな出水があると川幅や川の流が変わったりします。堤防を傷つけるほど川の流が変わったり川幅が広がった場合は、岸をまもるための護岸工事を行い、これ以上川幅が広がらないようにします。例をあげると8月31日の洪水では鮭川の支川泉田川で堤防護岸の損傷が確認されたため、8月31日20時より緊急復旧工事を行い、9月3日15時頃に完了しました。今後は本格的な護岸工事を実施します。

護岸工事とは？

1. 出水により川幅が広がる
2. 広がった場所を工事
3. 護岸完成

(※1～3の写真は以前行った工事のもので今回の工事ではありません。)



8/31緊急復旧工事

- A・護岸が損傷 (8/31)12:00頃
- B・緊急復旧工事(24時間工事) (9/1)1:00頃
- C・緊急復旧完了 (9/3)15:00頃

